

結果の概要

1 就業の状況

(1) 就業状況の変化

この8年間で、「正規の職員・従業員」は減少、「自営業主、家族従業者」、「パート・アルバイト」はほぼ横ばい

第1回調査から第9回調査までの就業状況の変化をみると、「正規の職員・従業員」は、第1回 37.9%から第9回 12.6%と減少している。一方、「自営業主、家族従業者」は、第1回 16.2%から第9回 15.0%、「パート・アルバイト」は、第1回 16.3%から第9回 17.3%とほぼ横ばいの状況である。(図1)

また、性、第1回の就業状況別に第9回の就業状況をみると、第1回「仕事をしている」から第9回「仕事をしていない」に変化した割合は、男では「パート・アルバイト」の 32.2%、「労働派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託」の 32.0%、女では「家庭での内職など、その他」の 48.2%で高くなっている(表1)。

図1 第1回調査から第9回調査までの就業状況の変化

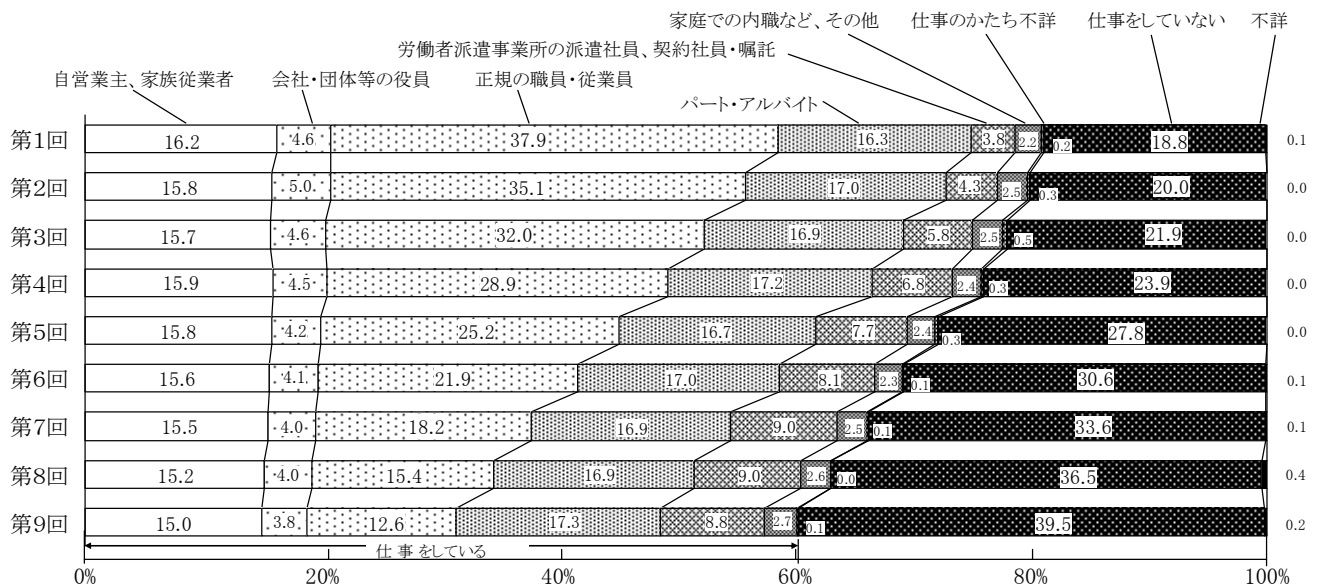


表1 性、第1回調査の就業状況別にみた第9回調査での就業状況

		第9回の仕事の有無・仕事のかたち (単位: %)									
		総数	仕事をしている	自営業主、家族従業者	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	家庭での内職など、その他	仕事をしていない	
性・第1回の仕事の有無・仕事のかたち	総数	(100.0)	100.0	60.3	15.0	3.8	12.6	17.3	8.8	2.7	39.5
	仕事をしている	(81.2)	100.0	70.9	17.9	4.6	15.4	19.4	10.6	2.9	29.0
	仕事をしていない	(18.8)	100.0	14.6	2.4	0.4	0.8	8.0	1.0	1.7	84.9
	男	(100.0)	100.0	73.6	19.4	6.4	19.8	10.8	14.6	2.5	26.2
	仕事をしている	(94.6)	100.0	76.3	20.4	6.7	20.6	10.9	15.1	2.5	23.6
	自営業主、家族従業者	(19.4)	100.0	90.1	76.7	3.5	2.3	3.4	2.6	1.7	9.9
	会社・団体等の役員	(7.8)	100.0	80.3	11.5	42.8	9.6	6.3	7.6	2.2	19.6
	正規の職員・従業員	(59.7)	100.0	72.2	4.8	3.7	29.2	12.6	19.6	2.1	27.7
	パート・アルバイト	(2.3)	100.0	67.4	7.9	1.3	6.6	39.6	5.7	5.3	32.2
	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.9)	100.0	67.8	6.4	0.8	11.5	14.8	29.4	4.6	32.0
	家庭での内職など、その他	(1.3)	100.0	73.8	13.8	0.8	16.2	8.5	10.8	23.8	26.2
	仕事をしていない	(5.4)	100.0	27.4	3.0	1.3	4.7	9.9	5.6	2.6	72.2
	女	(100.0)	100.0	48.9	11.2	1.6	6.5	22.8	3.8	2.9	50.9
仕事をしている	(69.6)	100.0	64.7	15.1	2.1	9.2	29.4	5.3	3.5	35.2	
自営業主、家族従業者	(13.4)	100.0	80.2	66.8	2.8	1.0	6.6	0.5	2.5	19.6	
会社・団体等の役員	(1.9)	100.0	78.9	17.0	45.0	5.5	7.3	1.8	2.3	21.1	
正規の職員・従業員	(19.0)	100.0	61.5	2.4	1.0	28.1	18.1	9.1	2.5	38.5	
パート・アルバイト	(28.4)	100.0	60.0	1.9	0.2	1.9	50.7	3.1	2.2	39.9	
労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.7)	100.0	65.2	2.8	0.2	4.9	29.6	25.4	2.1	34.8	
家庭での内職など、その他	(3.0)	100.0	51.6	5.4	-	3.4	13.9	1.4	27.5	48.2	
仕事をしていない	(30.3)	100.0	12.7	2.3	0.3	0.2	7.7	0.3	1.6	86.8	

注: 総数には第1回の仕事の有無・仕事のかたち及び第9回の仕事の有無・仕事のかたちの不詳を含む。

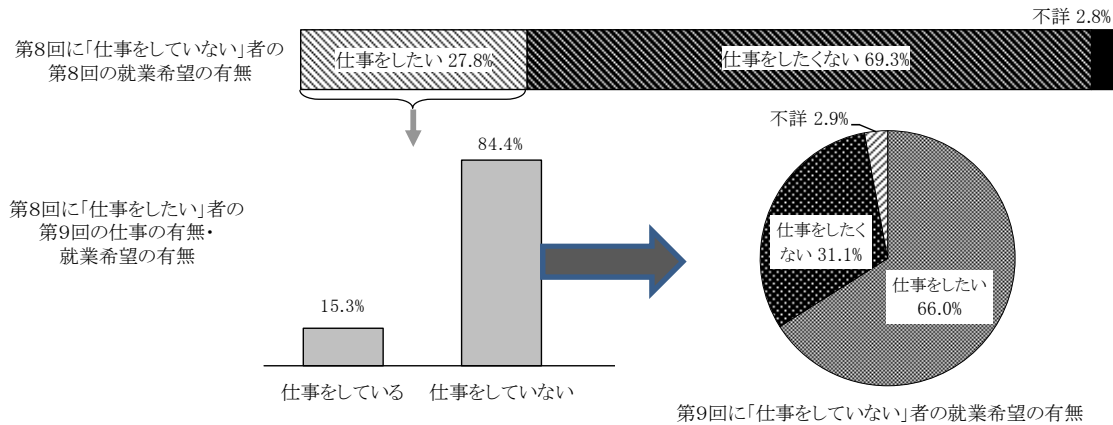
(2) 就業希望と求職の状況

第8回調査で就業を希望していたが第9回で「仕事をしていない」者のうち、就業を希望する割合は 66.0%

第8回調査で「仕事をしていない」者について就業希望の有無別にみると、「仕事をしたい」は 27.8%となっており、これらの者について第9回調査の仕事の有無別にみると、「仕事をしていない」は、84.4%となっている。

第8回で就業を希望していたが、第9回で「仕事をしていない」者について就業希望の有無別にみると、「仕事をしたい」は、66.0%となっている。(図2)

図2 第8回調査で「仕事をしていない」者の第9回調査の仕事の有無、就業希望の有無



注:第8回に「仕事をしていない」者について集計。

第9回調査で「仕事をしたい」が仕事探しや開業準備などを「何もしていない」割合は 16.7%であり、何もしていない理由は「病気・けがのため」、「希望する仕事がありそうにない」が多い

第9回調査の「仕事をしていない」者について、就業希望と求職活動の有無を年齢階級別にみると、「仕事をしたい」は、「58,59歳」で 36.4%、「60～64歳」で 25.9%、「65～67歳」で 22.4%となっている。

「仕事をしたい」が仕事探しや開業準備などを「何もしていない」は、「58,59歳」で 21.8%、「60～64歳」で 17.0%、「65～67歳」で 15.4%となっており、何もしていない理由別にみると、「病気・けがのため」が最も多く、次に「希望する仕事がありそうにない」が多くなっている。(表2)

表2 年齢階級別にみた第9回調査で「仕事をしていない」者の就業希望の有無・求職活動の有無・求職活動をしていない理由

		(単位:%)			
		総数	58,59歳	60～64歳	65～67歳
を求第 し職9 て活回 い動の な の就 業理 無希 望 求 の職有 活無 動・	総数	100.0	100.0	100.0	100.0
	仕事をしたい	25.2	36.4	25.9	22.4
	仕事探し・開業準備をしている	7.9	14.0	8.3	6.4
	仕事を探している	7.5	13.3	7.7	6.1
	開業の準備をしている	0.5	0.7	0.6	0.3
	何もしていない	(100.0) 16.7	(100.0) 21.8	(100.0) 17.0	(100.0) 15.4
	探したが見つからなかった	(13.8) 2.3	(13.2) 2.9	(13.2) 2.3	(14.6) 2.2
	希望する仕事がありそうにない	(16.4) 2.7	(15.1) 3.3	(16.0) 2.7	(17.2) 2.6
	知識・能力に自信がない	(5.3) 0.9	(8.8) 1.9	(4.8) 0.8	(4.9) 0.7
	病気・けがのため	(18.2) 3.0	(20.1) 4.4	(17.6) 3.0	(18.4) 2.8
	高齢のため	(9.3) 1.6	(4.4) 1.0	(7.6) 1.3	(12.8) 2.0
	家事や育児のため	(6.1) 1.0	(6.3) 1.4	(6.6) 1.1	(5.5) 0.9
	家族の介護・看護のため	(10.8) 1.8	(15.1) 3.3	(13.5) 2.3	(6.2) 1.0
	急いで仕事に就く必要がない	(11.2) 1.9	(8.8) 1.9	(11.2) 1.9	(11.8) 1.8
	その他	(9.0) 1.5	(8.2) 1.8	(9.5) 1.6	(8.7) 1.3
仕事をしたくない	72.0	62.4	71.2	74.8	

注:1) 第9回に「仕事をしていない」者について集計。

2) 総数には第9回就業希望の有無・求職活動の有無の不詳を含む。

(3) 再雇用制度の利用状況等

第8回調査に自営業関係以外の仕事をしていた者のうち、その仕事に就くに当たり再雇用制度を利用して
いた割合は、第8回では 22.4%、第9回調査まででは 30.4%

第8回調査において自営業関係以外の仕事をしていた者であって、第9回に60～67歳の者について、第8回調査時の仕事に就くに当たり再雇用制度を利用していた者は 22.4%、第9回までに利用した者では 30.4%となっており、8ポイント増加している(図3)。

また、第9回までに再雇用制度を利用した者の第9回の仕事のかたちをみると、「契約社員・嘱託」が 40.7%と最も多くなっている(図4)。

図3 第8回調査時に自営業関係以外の仕事をして
いた者のうち再雇用制度利用ありの者の割合

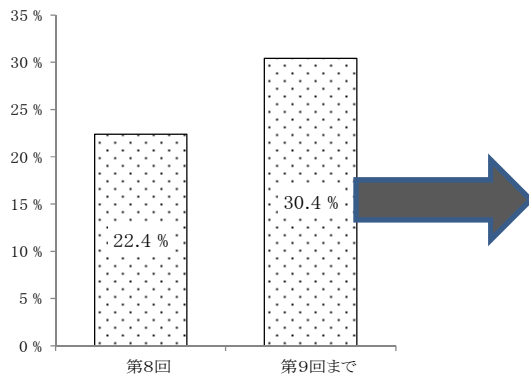
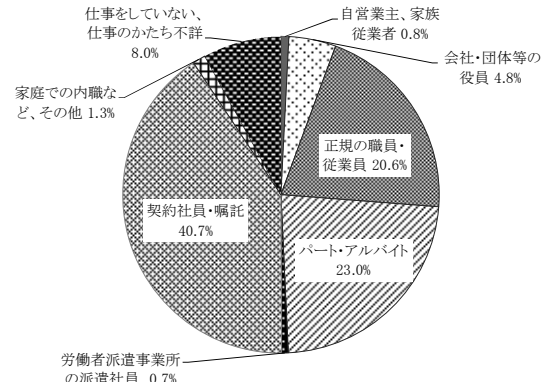


図4 第9回調査まで再雇用制度利用ありの者の
第9回の仕事のかたち



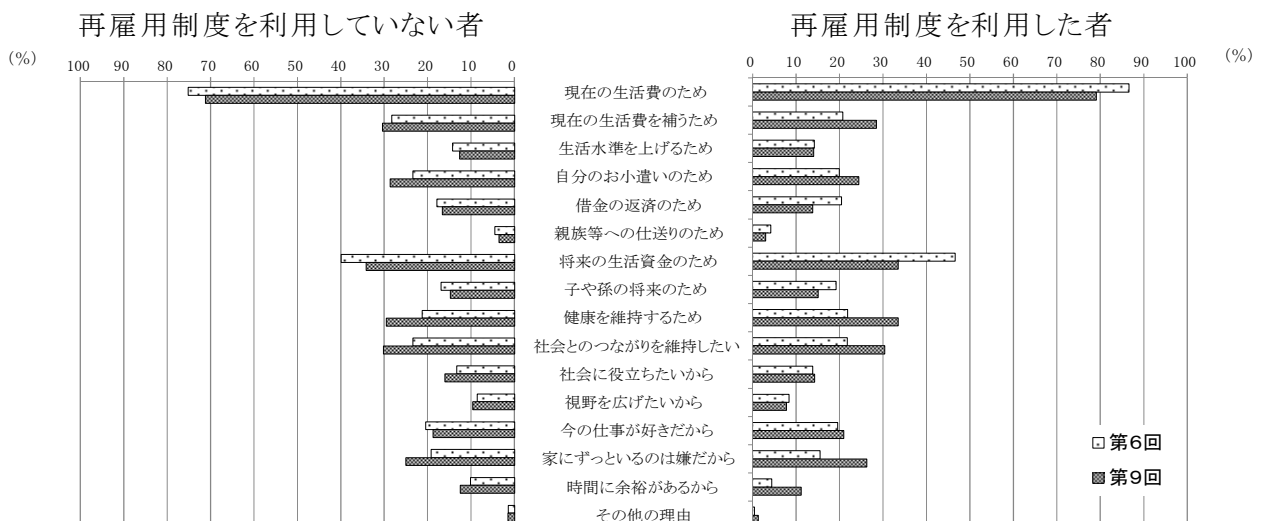
- 注: 1)「第9回まで」とは、第8回調査時の仕事又は第9回調査時の仕事に就くに当たり再雇用制度を利用した者をいう。
2)第8回において自営業関係以外の仕事をしていた、第9回で「60～67歳」の者を集計。
3)「自営業関係以外」とは、仕事のかたちが会社・団体等の役員、正規の職員・従業員、パート・アルバイト、労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託をいう。

再雇用制度を利用したの方が、仕事をしている理由を「現在の生活費のため」としている割合が高い

第6回調査において仕事をしていた50歳台の者であって、第9回においても仕事をしている58～62歳の者について、第9回までの再雇用制度利用の有無別に仕事をしている理由をみると、再雇用制度を利用したの方が、「現在の生活費のため」の割合が高くなっている。

また、再雇用制度を利用した者について、第6回と第9回の仕事をしている理由の変化をみると、「将来の生活資金のため」、「現在の生活費のため」等が減少している一方、「健康を維持するため」、「社会とのつながりを維持したい」等が増加している。(図5)

図5 第9回までの再雇用制度利用の有無別にみた第6回と第9回の仕事をしている理由(複数回答)



- 注: 1)「第9回まで」とは、第8回調査時の仕事又は第9回調査時の仕事に就くに当たり再雇用制度を利用した者をいう。
2)第6回及び第9回において仕事をしていた、第9回で「58～62歳」の者を集計。